

夏まつり

7月14日は、子どもたちの考えに基づく夏まつり。

年長さんは、“きんぎょすくい屋さん”と“おもちゃ屋さん”。年少さんは、“さかなつり屋さん”と“てっぽう屋さん”を「出店」しました。だれがどんな仕事をするのか、いろいろ話し合いながら今日の日をむかえました。年長、年少のあったかペアでお店巡り。

さあ、夏まつりのスタートです。



年長さんの“きんぎょすくい屋さん”



「うまく釣れるかな？」
「2匹釣れてる！」



次は“おもちゃ屋さん”



年少さんは、“さかなつり屋さん”



続いて“てっぽう屋さん” やり方もしっかり教えてます。



子どもたちが、頑張ってお店を出してます。
保護者も子どもたちに負けてはいられません。
保護者の出店は、“くじびき屋さん”と“水ヨーヨー屋さん”です。



3歳児保育で参加しているお友だちも、楽しく夏まつりです。



ここでちょっと一休み。
おいしいおいしい綿あめもありますよ。



お店屋さんの後は、園庭で“こども盆踊り”です。

年長さんが、円の真ん中で太鼓をたたきます。年少さんは、その周りをおどってまわります。



夏まつりの最後は、子どもたちの希望で、“真昼の花火”です。きれいだけど、煙い。

